2017-A

2020/3/25 更新

国際機関名 (英語略称)	国連教育科学文化機関(UNESCO)		
英文名称	United Nations Educational, Scientific and Cultural Organization(UNESCO)		
種 別	☐ 国連事務局 ☐ 国連事務局に設けられた信託基金 ☐ 国連基金・計画 ☒ 国連専門機関 ☐ 国連その他補助機関 ☐ その他国際機関 ☐ 非国家間機関		
【所管官庁担当局課・室名】外務省大臣官房国際文化協力室			
【当該国際機関の本部所在地・活動目的等の概要】			
本部所在地:パリ 活動目的等:国際連合憲章が世界の諸人民に対して人種、性、言語又は宗教の差別なく確認している正義、法の支配、人権及び基本的自由に対する普遍的な尊重を助長するために教育、科学及び文化を通じて諸国民の間の協力を促進することによって、平和及び安全に貢献すること。			
【当該国際機関の財政(2017年)】 出典: Financial Statement 2017			
	総収入(千米ドル)	総支出(千米ドル)	
分担金・義務的拠出金【注】	316,327	688,170	
任意拠出金	261,278		
会計年度:暦年(1月~12月末)			
会計検査機関名: フランス会計検査院(構成員の出身国:フランス)			
【任意拠出金の拠出上位5か国等(2017年のもの)】 出典: Unesco Annual Report 2017			
	国 名	金額(千米ドル)	拠出率(%)
1位	イタリア	28,055	14.27
2位	スウェーデン	24,997	12.72
3位	EU	21,553	10.96
4位	ブラジル	20,606	10.48
5位	ノルウェー	17,854	9.08
10位	日本	5,232	2.66
【分担金・義務的拠出金の拠出上位5か国等(2017年のもの)】 出典: Unesco Annual Report 2017			
	国 名	金額(千米ドル)	拠出率(%)
1位	米国(未払い)	71,830	22
2位	日本	31,602	9.68
3位	中国	25,859	7.92
4位	ドイツ	20,860	6.39
5位	フランス	15,865	4.86
【我が国による拠出の形態】			
分担金・義務的拠出金の名称及び主管官庁: 国連教育科学文化機関分担金, 外務省大臣官房国際文化協力室			
任意拠出金・出資金, 基金の名称及び主管官庁: 文化遺産保存日本信託基金拠出金, 無形文化遺産保護日本信託基金拠出金, 人的資源開発日本信託基金拠出金, ユネスコ拠出金(外務省, B票参照) ユネスコ事業等拠出金(文科省, B票参照), ユネスコ事業拠出金(国土交通省, B票参照)			
【当該国際機関で働く邦人職員(2017年12月末時点)】			
邦人職員数	45人	当該機関全体の職員数	1053人
うち幹部以上	うち2人	及び邦人職員が占める率	4.3%
【邦人職員が占めている幹部ポスト(Dポスト以上)】			
ポストの名称	職員氏名	備 考	
在バンコク事務所長	青柳 茂		
アフリカ能力開発国際研究所長	横関 祐美子		
【要人往来, 政策対話等の実績】(過去3年分)			
2015年 5月中根政務官(当時)とボコバ事務局長(当時)の会談(於:パリ), 8月岸田外務大臣(当時)とボコバ事務局長(当時)の会談(於:東京), 11月馳文科大臣(当時)とボコバ事務局長(当時)の会談(於:パリ)			
2016年 8月藪浦外務副大臣(当時)とボコバ事務局長(当時)の会談(於:東京)			
2017年 11月林文科大臣(当時)とボコバ事務局長(当時)の会談(於:パリ), 12月河野外務大臣とアズレー事務局長の会談(パリ)			
2018年 9月中根外務副大臣(当時)による国際生命倫理委員会・政府間生命倫理委員会合同会議レセプション出席(於:パリ), 10月安倍総理大臣とアズレー事務局長の会談(於:パリ)。			
【備考】			
【注】「分担金・義務的拠出金」には国連教育科学文化機関分担金のみ含む。我が国はその他, 世界遺産基金分担金(316千米ドル), 無形文化遺産基金分担金(316千米ドル)を拠出。 (参考)当該機関のホームページ(2018年12月時点) https://en.unesco.org/			